

健診センター紹介

みどり病院 健診センター主任 山田 佳伸

健診センタースタッフは、医師1名と事務2名、午後の担当看護師2名で構成されています。採血や心電図、聴力、眼底検査、肺機能、腹部エコー、胸部レントゲン、胃バリウム検査、胃カメラなどについては、看護課や検査科、放射線科に依頼して検査を行っています。医師の役割は、受診者と面談をしながら問診や聴診、健康診断結果を説明して、健診診断書を作成します。また、心電図や胸部レントゲン、胃カメラ、胃バリウム検査の読影も行っています。事務は、健診予約や



歯科開設に向けたアンケートについて

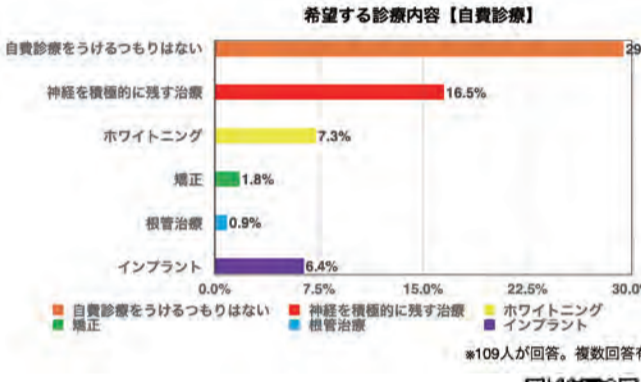
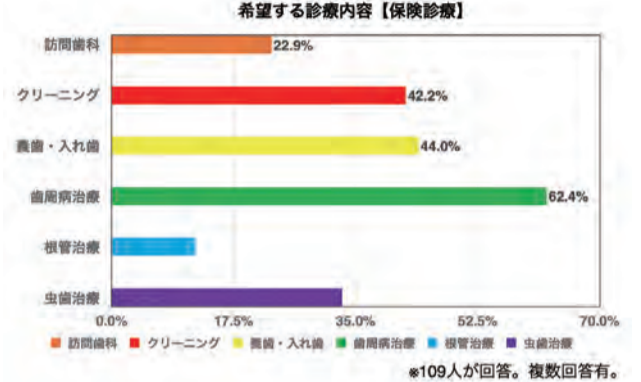
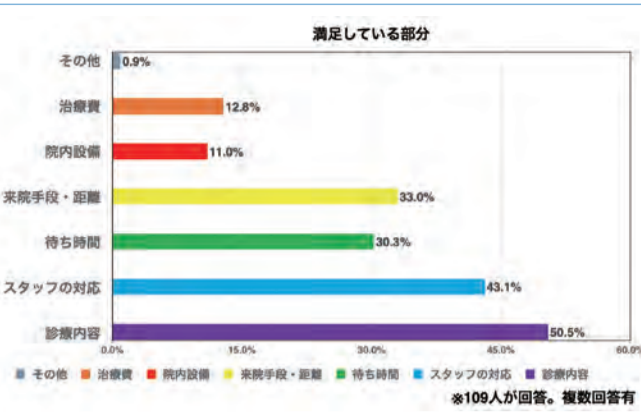
みどり病院 事務次長 (医局・歯科部門担当) 林 一旗

2025年初頭、岐阜民医連歯科医院の開設に向け、現在友の会の皆様に向けてアンケートを実施しております。今回は途中経過ではありませんが、アンケート内容を一部抜粋し、ご報告致します。現在109名の方に回答頂いております

本アンケートでは、大きく2点に分けて設問を設けました。一つ目は「現在通院されている歯科医院さんにて満足している点」です。アンケートの結果では、①診療内容、②スタッフの心

対、③待ち時間の回答率が多くなりました。【訪問歯科】に関しては、移動手段が限られる方々からは、強く要望される意見を多く頂きましたので、私どももその必要性を感じています。本アンケートを「地域の皆様の声」と捉え、可能な限り反映出来るよう努めていきたいと思っております。

引き続き、アンケートを実施しておりますので、まだご回答頂いていない方は、ぜひご協力をお願いいたします。



※なおアンケート結果はそれぞれの質問において複数回答にて実施しておりますので、割合の総和は100%を超えます。



フレイルとフレイル検診について

すこやか通所リハビリ 作業療法士 高木 祐輔

皆さんは『フレイル』という言葉を知っていますか？

フレイルとは、身体や精神、栄養や社会的なネットワークの脆弱化(社会活動への参加の不足)により介護が必要となる前段階を意味します。わかりやすくいうと、元気な状態と要介護(介護が必要な状態)の中間的な状態を総称してフレイルと呼んでおり、予防をしないと要介護になる危険な状態を指します。

フレイルを予防するには適度な『運動』と『栄養バランス』の取れた食生活、そして『社会活動への参加』が重要となります。最近の研究では、特に『社会活動への参加』頻度の低下が、フレイルの入り口になりやすいと言われています。

就労やボランティア活動、趣味や稽古ごとなどのグループ活動、友人や知人との交流や近所付き合いなど、地域社会にかかわる活動に参加することが効果的です。閉じこもりがちな生活をしないように、生活習慣を改善してみましょう。

また、『私は自分なりにいつも運動している!』と信じていても、運動している『つもり』になっている方や自己流で間違った運動になっている方を時々みかけます。みどり病院・すこやか診療所ではフレイルの早期発見・予防のためにフレイル検診を実施していますので、最近心身の状態に不安のある方は一度フレイル検診を受けることをおすすめ致します。

フレイル検診料金

通常料金	友の会会員料金	すこやか診療所に直接予約をして下さい
1,000円	500円	すこやか診療所：058-243-0791

ドミノ倒しにならないように!



社会とのつながりを失うことがフレイルの最初の入り口です。

大腸がん検診について

みどり病院 検査科科長 吉田 成彦

日本人の死因第1位はがんであり、がんの中で患者数が一番多いのが大腸がんです。大腸がんが原因で亡くなる方も多く、女性のがん死亡理由第1位、男性は2位となっています。大腸がんは早期発見、早期治療でほぼ治るがんといわれていますが、進行してしまうと死亡率がかなり上がります。ステージIV(進行がん)とステージI(早期がん)で比べると5年後には亡くなる確率が4倍以上に上がります。

参考『厚生労働省 2022年人口動態統計の概況』

大腸がん検査「便潜血検査」とは

便の中に血液が混ざっていないかを検査します。大腸がんがあると、そこを便が通る時に出血しやすくなるため、大腸の壁に接している「便の表面」から専用のスティックで便を採取します。(便の内部から便を採取よりも良い検査が出来ます)便を採る量が多すぎても少なすぎても良くありません。スティックの溝が埋まるくらい採取してください。

便を採取後、速やかに病院に持って来て下さい。時間経過によって血液の成分が壊れ、本来は陽性であるのに結果が陰性となることがあり、大腸がんが見逃されてしまう可能性があります。やむを得ない場合は冷暗所に保管して、3日以内には病院へお持ちください。

もし便潜血検査で陽性になってしまったら

便潜血検査で陽性になる病気は大腸がんだけではなく、潰瘍、ポリープ、炎症性腸炎、痔などでも陽性となります。以前、内視鏡検査(大腸カメラ)で問題がなかったから、今年も大丈夫だろうと思うかもしれませんが、今回は、何らかの問題があるかもしれませんので、便潜血検査で陽性になった場合は、必ず精密検査を受けましょう。もし早期の段階でがんが見つければ、治る可能性が高いです。

2022年度に行った友の会無料大腸がん検診は約1400名の方が検査を行いました、その中で陽性の結果を受け精密検査を行った人の割合は63%ほどしかいないのが現状です。精密検査の結果大腸がんと診断され治療された方は毎年数名おり(2022年度では早期がん2名、進行がん2名)、がんの発見・治療につなげることができました。

大腸内視鏡検査、大腸CT検査など、みどり病院で精密検査ができますので、陽性結果の場合は放置しないようにしましょう。

便の正しい採り方



岐阜健康友の会 無料大腸がん検診

岐阜健康友の会の会員とその同居家族の方は、1年に1度無料で大腸がん検診(便潜血検査)を受けられます。毎年1回は、検診を受けましょう。